



25 天鷲絨友禪「芦に鴨図」衝立

飯田新七 1基 明治44年(1911)

H92.5 W78.7 D12.5

62・63頁で紹介した作品と同様の暖炉前衝立である。本作は、霞ヶ関離宮で使用されていたことが確認されている。下図は日本画と考えられるが、天鷲絨友禪のもつ質感が西洋式の衝立の形に良く融合している。

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出版を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

美術染織の精華―織・染・繡による明治の室内装飾

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 54

編集 宮内庁三の丸尚蔵館
制作 株式会社 東京美術
翻訳 横溝廣子
発行 宮内庁
平成二十三年三月二十九日発行

© 2011, The Museum of the Imperial Collections